

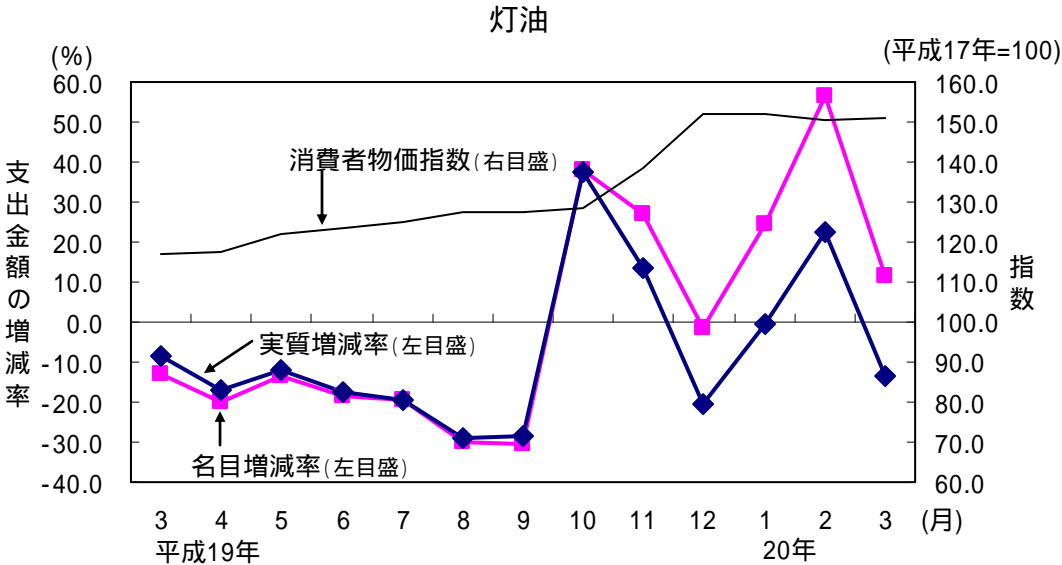
平成 20 年 4 月 30 日
総 務 省 統 計 局

原油関連品目の推移及び地方別支出金額

1 灯油

(1) 対前年同月増減率及び消費者物価指数の推移

平成 20 年 3 月は北・東日本が温暖だったこともあり、実質減少となった。



	平成19年											平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月
名 目 増 減 率 (%)	-13.1	-20.1	-13.6	-18.3	-19.5	-30.2	-30.3	38.0	27.0	-1.5		24.3	56.5	11.6
実 質 増 減 率 (%)	-8.6	-16.9	-11.8	-17.3	-19.3	-29.1	-28.7	37.5	13.5	-20.6		-0.5	22.3	-13.6
消 費 者 物 価 指 数	116.8	117.4	122.2	123.6	124.8	127.5	127.3	128.3	138.4	151.8		152.1	150.7	150.9

(注) 灯油の増減率の実質化には、消費者物価指数(灯油)を用いた。

(2) 地方別にみた平成 19 年 10 月 - 20 年 3 月期における支出金額

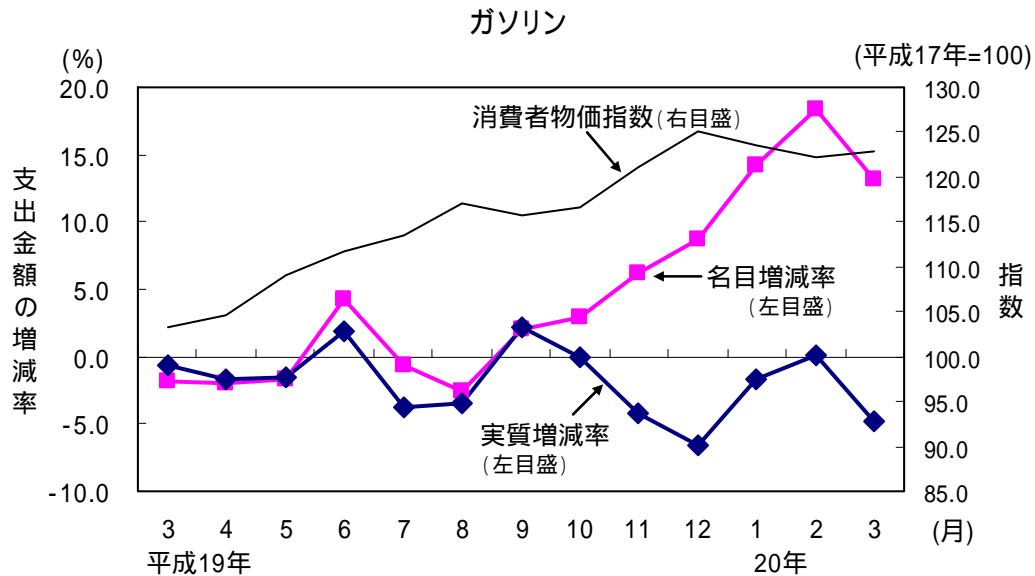
地方	平成19年10月 - 20年3月	
	支出金額 (円)	全国平均に 対する倍率
全国	19,124	1.0
北海道	71,025	3.7
東北	53,372	2.8
関東	12,793	0.7
北陸	35,784	1.9
東海	13,639	0.7
近畿	9,020	0.5
中国	17,409	0.9
四国	16,376	0.9
九州	13,428	0.7
沖縄	4,379	0.2

(注) 支出金額は平成 19 年 10 月 - 20 年 3 月の各月の合計である。

2 ガソリン

(1) 対前年同月増減率及び消費者物価指数の推移

平成20年2月は名目、実質ともに増加となったものの、3月は実質減少となった。



	平成19年											平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月
名目増減率(%)	-1.8	-2.0	-1.7	4.3	-0.6	-2.6	2.0	2.9	6.2	8.7		14.2	18.4	13.2
実質増減率(%)	-0.6	-1.7	-1.5	1.9	-3.8	-3.5	2.2	-0.1	-4.2	-6.6		-1.6	0.2	-4.9
消費者物価指数	103.3	104.5	109.0	111.8	113.6	117.0	115.7	116.6	121.0	125.2		123.6	122.2	122.9

(注) ガソリンの増減率の実質化には、消費者物価指数(ガソリン)を用いた。

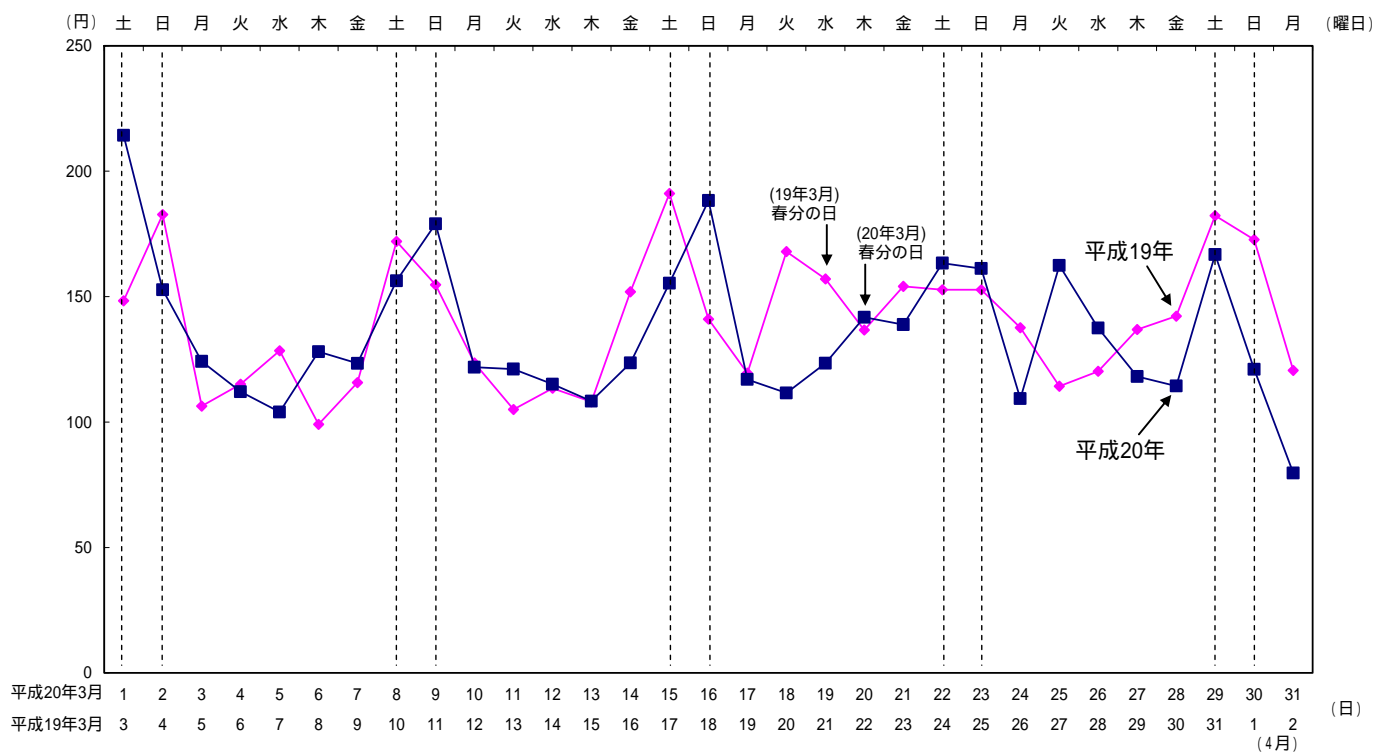
(2) 地方別にみた平成19年10月 - 20年3月期における支出金額

	平成19年10月 - 20年3月	
地方	支出金額 (円)	全国平均に 対する倍率
全国	38,186	1.0
北海道	40,234	1.1
東北	53,528	1.4
関東	32,098	0.8
北陸	49,800	1.3
東海	45,454	1.2
近畿	28,929	0.8
中国	42,766	1.1
四国	48,342	1.3
九州	42,631	1.1
沖縄	38,498	1.0

(注) 支出金額は平成19年10月 - 20年3月の各月の合計である。

(3) 平成20年3月及び前年同月の日別実質支出金額の推移

平成20年3月27日以降、前年同時期の同曜日をそれぞれ下回った。

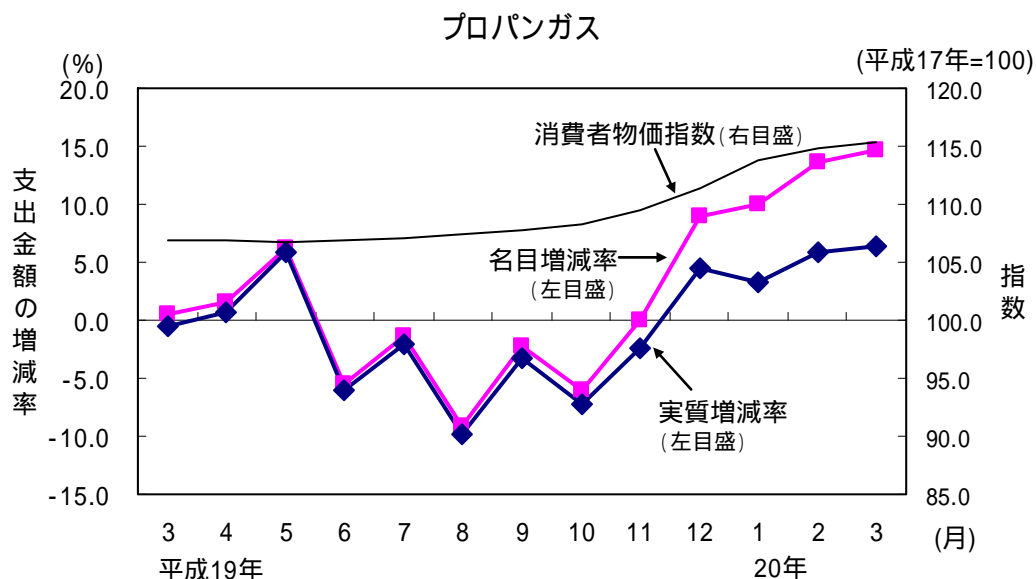


(注) ガソリンの支出金額の実質化には、消費者物価指数(ガソリン)を用いた。

3 プロパンガス

(1) 対前年同月増減率及び消費者物価指数の推移

平成 19 年 12 月以降，名目，実質ともに増加となっている。



	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
名 目 増 減 率 (%)	0.6	1.5	6.2	-5.5	-1.4	-9.1	-2.3	-6.0	0.0	8.9	10.0	13.7	14.7		
実 質 増 減 率 (%)	-0.6	0.7	5.8	-6.0	-2.0	-9.8	-3.3	-7.3	-2.3	4.4	3.3	5.9	6.3		
消 費 者 物 価 指 数	106.9	106.9	106.8	106.9	107.0	107.4	107.7	108.3	109.4	111.4	113.8	114.8	115.3		

(注) プロパンガスの増減率の実質化には，消費者物価指数（プロパンガス）を用いた。

(2) 地方別にみた平成 19 年 10 月 - 20 年 3 月期における支出金額

地方	平成19年10月 - 20年3月	
	支出金額 (円)	全国平均に 対する倍率
全国	16,482	1.0
北海道	16,114	1.0
東北	21,409	1.3
関東	14,710	0.9
北陸	15,337	0.9
東海	22,390	1.4
近畿	9,922	0.6
中国	20,769	1.3
四国	21,854	1.3
九州	18,050	1.1
沖縄	26,687	1.6

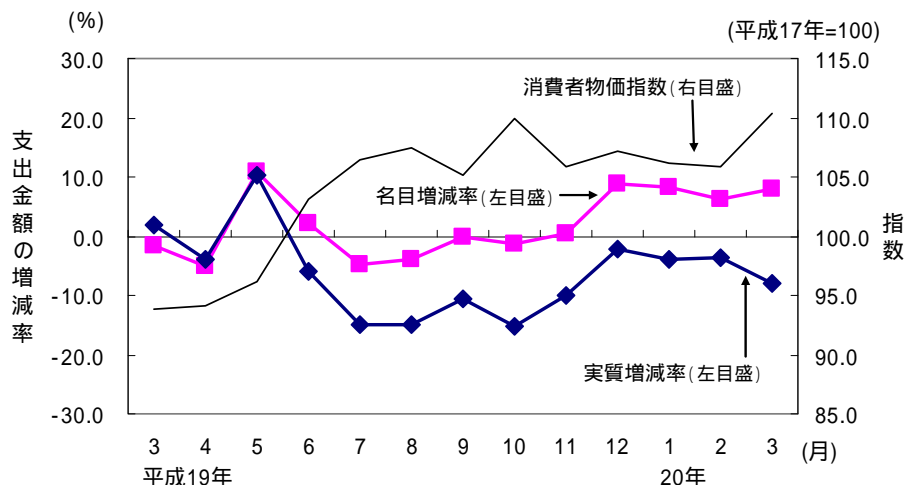
(注) 支出金額は平成 19 年 10 月 - 20 年 3 月の各月の合計である。

平成 20 年 4 月 30 日
総務省統計局

価格が上昇した主な品目の対前年同月増減率の推移

マヨネーズ・ドレッシング

平成 20 年 3 月は、マヨネーズの価格が再び上昇したことなどから、実質の減少幅が拡大した。

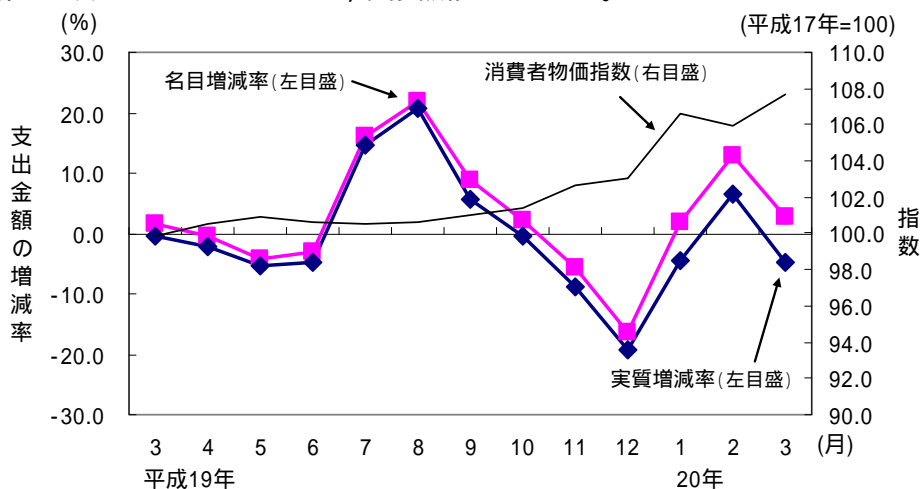


	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
名目増減率 (%)	-1.6	-5.1	10.8	2.1	-4.7	-3.9	0.0	-1.3	0.4	8.7			8.3	6.1	8.0
実質増減率 (%)	1.8	-3.8	10.2	-5.9	-14.8	-15.0	-10.5	-15.2	-10.1	-2.2			-3.8	-3.5	-8.1
消費者物価指数	93.9	94.2	96.1	103.1	106.4	107.4	105.2	110.0	105.9	107.2			106.1	105.8	110.3

(注) マヨネーズ・ドレッシングの増減率の実質化には、消費者物価指数(マヨネーズ)を用いた。

魚介の缶詰

平成 20 年 2 月は、価格がやや下落したこともあり実質増加となったが、3 月は再び価格が上昇したことなどから、実質減少となった。

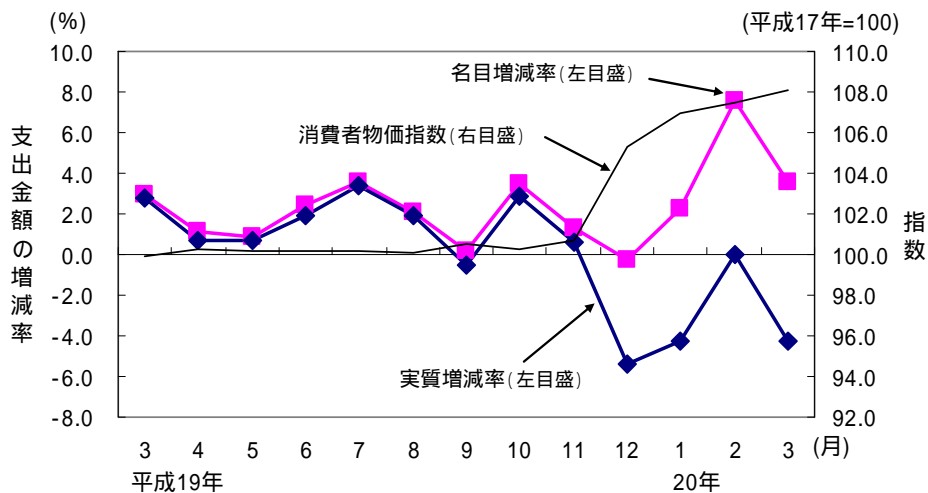


	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
名目増減率 (%)	1.6	-0.5	-4.2	-2.9	16.1	21.8	8.9	2.3	-5.6	-16.4			1.8	12.8	2.7
実質増減率 (%)	-0.5	-2.3	-5.5	-4.7	14.6	20.7	5.7	-0.3	-8.7	-19.2			-4.5	6.5	-4.7
消費者物価指数	99.9	100.5	100.9	100.6	100.5	100.6	101.0	101.4	102.7	103.0			106.6	105.9	107.7

(注) 魚介の缶詰の増減率の実質化には、消費者物価指数(魚介缶詰)を用いた。

パン

平成 20 年 2 月は、うるう年の調整を行っていないため、実質で前年同月と同水準となったが、3 月は再び実質減少となった。

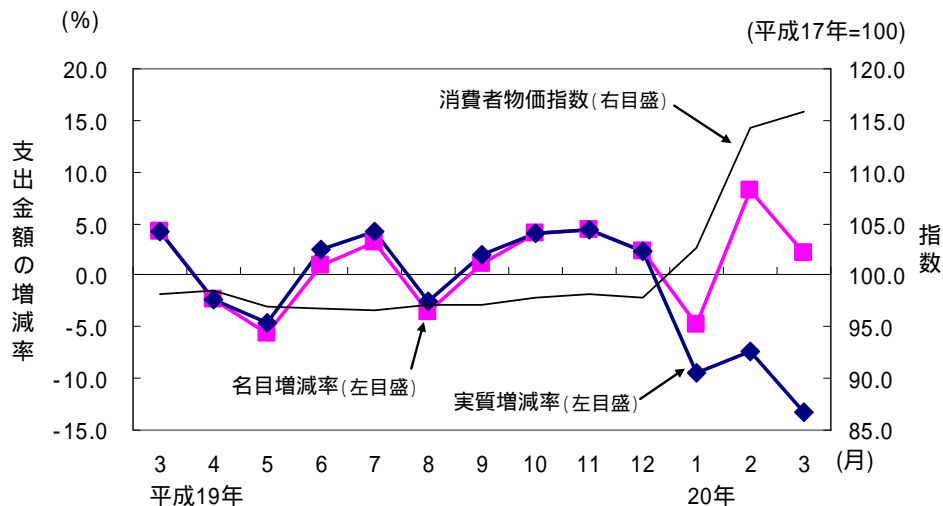


	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
名目増減率(%)	3.0	1.1	0.9	2.4	3.6	2.1	0.2	3.5	1.3	-0.3			2.3	7.6	3.6
実質増減率(%)	2.8	0.7	0.7	1.9	3.4	1.9	-0.5	2.9	0.6	-5.4			-4.3	0.0	-4.3
消費者物価指数	99.9	100.3	100.2	100.2	100.2	100.1	100.5	100.3	100.7	105.3			107.0	107.5	108.1

(注) パンの増減率の実質化には、消費者物価指数(パン)を用いた。

カップめん

価格の上昇が始まった平成 20 年 1 月以降、3 か月連続の実質減少となっている。

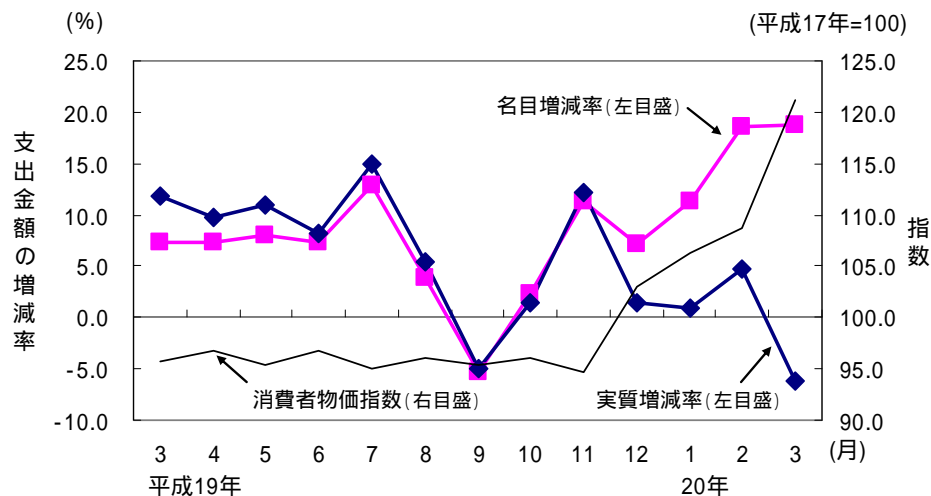


	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
名目増減率(%)	4.2	-2.4	-5.6	1.0	3.2	-3.6	1.2	4.0	4.4	2.3			-4.8	8.3	2.2
実質増減率(%)	4.3	-2.3	-4.6	2.5	4.2	-2.5	2.0	4.1	4.4	2.3			-9.4	-7.4	-13.3
消費者物価指数	98.2	98.5	97.0	96.8	96.6	97.1	97.1	97.8	98.2	97.9			102.6	114.2	115.8

(注) カップめんの増減率の実質化には、消費者物価指数(即席めん)を用いた。

スパゲッティ

価格の上昇が始まる前の平成 19 年 11 月に大幅に増加し,その後も実質増加となっていたが,20 年 3 月は価格が更に上昇したことなどから実質減少となった。

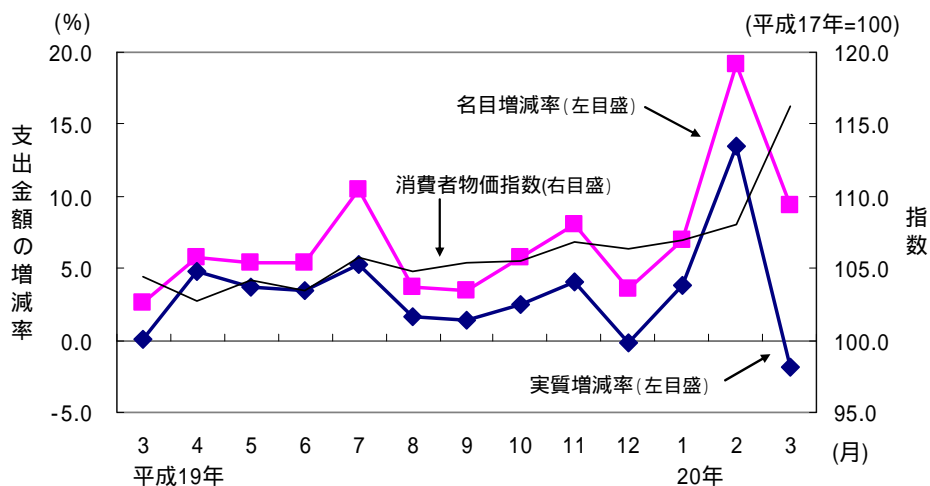


	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
名目増減率(%)	7.4	7.4	8.0	7.3	12.9	3.9	-5.4	2.3	11.3	7.2			11.3	18.6	18.8
実質増減率(%)	11.9	9.8	11.0	8.2	15.0	5.5	-5.0	1.5	12.2	1.5			1.0	4.8	-6.2
消費者物価指数	95.7	96.8	95.4	96.7	95.0	96.0	95.4	96.0	94.6	103.0			106.3	108.7	121.2

(注) スパゲッティの増減率の実質化には,消費者物価指数(スパゲッティ)を用いた。

チーズ

価格が大きく上昇する前の平成 20 年 2 月は実質の増加幅が拡大したが,上昇後の 3 月は実質減少となった。

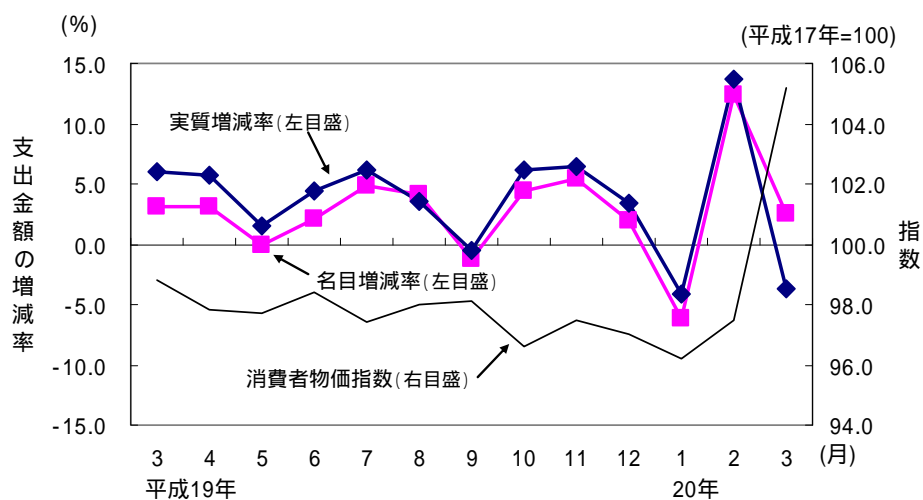


	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			1月	2月	3月
名目増減率(%)	2.6	5.7	5.4	5.4	10.5	3.7	3.5	5.7	8.0	3.6			7.0	19.2	9.4
実質増減率(%)	1.0	6.3	7.0	5.6	5.6	3.3	5.4	4.5	6.8	4.2			8.5	17.3	-1.8
消費者物価指数	104.4	102.7	104.2	103.4	105.8	104.8	105.4	105.5	106.8	106.4			106.9	108.1	116.3

(注) チーズの増減率の実質化には,消費者物価指数(チーズ及びチーズ(輸入品))を用いた。

ポリ袋・ラップ

価格が大きく上昇する前の平成 20 年 2 月は実質増加となったが、上昇後の 3 月は実質減少となった。

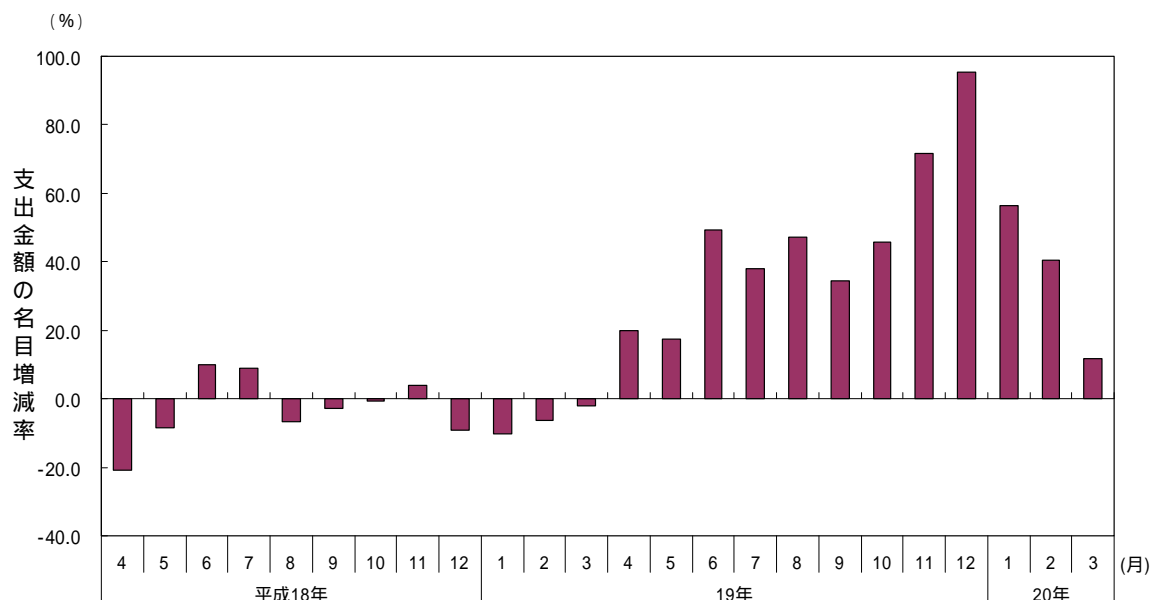


	平成19年												平成20年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
名目増減率(%)	3.1	3.1	0.0	2.1	4.9	4.1	-1.2	4.4	5.4	2.0	-6.2	12.4	2.6		
実質増減率(%)	6.0	5.7	1.5	4.4	6.1	3.6	-0.5	6.1	6.5	3.4	-4.1	13.7	-3.7		
消費者物価指数	98.8	97.8	97.7	98.4	97.4	98.0	98.1	96.6	97.5	97.0	96.2	97.5	105.2		

(注) ポリ袋・ラップの増減率の実質化には、消費者物価指数(ポリ袋及びラップ)を用いた。

平成 20 年 4 月 30 日
総務省統計局

携帯電話の支出金額の対前年同月名目増減率の推移



- (注) 1. 「携帯電話」とは、携帯電話及びPHSの電話機本体及び付属部品をさす。
2. 支出金額の名目増減率は支出金額を後方3か月移動平均して算出した。

参考 携帯電話料金プラン（分離プラン）等にかかる変遷

平成 18 年

10 月 26 日

ソフトバンク 携帯電話機の分割払い購入又は一括払い購入及び利用料金の特別割引によるサービス開始
（「新スーパーボーナス」「新スーパーボーナス特別割引」）

平成 19 年

11 月 12 日

KDDI 及び沖縄セルラー 携帯電話機の初期費用を抑えて購入するコース，月々の利用料金を抑えるコースの2コースを提供開始
（au 買い方セレクト「フルサポートコース」「シンプルコース」）

11 月 26 日

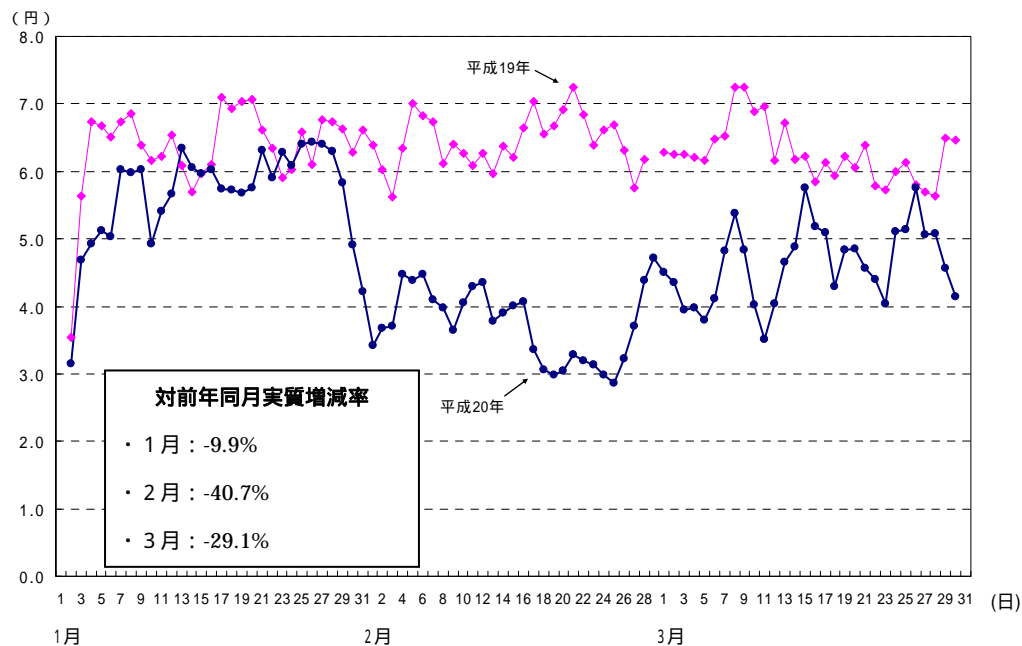
NTTドコモグループ 月々の利用料金を安く，携帯電話機の初期費用を抑えて一括払い又は分割払いで購入するコース，携帯電話機の店頭販売価格の一部を割引くコースの2コースを提供開始
（「バリューコース」「ベーシックコース」）

（携帯電話事業者3社の報道発表資料等より）

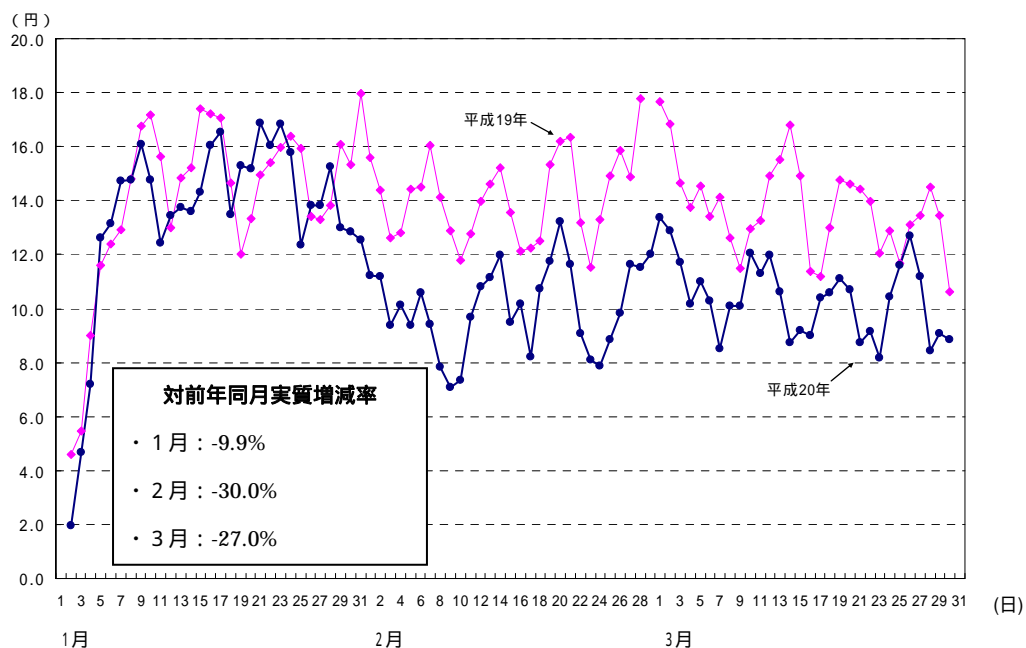
平成 20 年 4 月 30 日
総 務 省 統 計 局

中国産冷凍ぎょうざが原因と疑われる健康被害の発生が 消費者の購入行動に影響したとみられる主な品目の動き

1 りょうざの支出金額の推移



2 冷凍調理食品の支出金額の推移



- (注) 1. 1の「ぎょうざ」とは、焼きぎょうざ、蒸しぎょうざ、水ぎょうざ、揚げぎょうざのほか、生も含む。ただし、冷凍品は「冷凍調理食品」に含まれている。
2. 支出金額は、中心化3日移動平均して算出した。

平成 20 年 4 月 30 日

総 務 省 統 計 局

家計調査 平成 20 年 3 月分結果
消費支出の増減に大きく寄与した品目など

	実質増減率（％）	寄与度
< 減少項目 >		
自動車等関係費		
自動車購入	45.4	1.14
設備修繕・維持		
外壁・塀等工事費	74.0	0.54
他の工事費	66.9	0.53
（板ガラス取替代、ガレージ工事費など）		
授業料等		
専修学校	53.8	0.21
私立大学	12.5	0.17
諸雑費		
葬儀関係費	27.6	0.19
装身具	55.4	0.14
< 増加項目 >		
電気代	10.9	0.35
諸雑費		
婚礼関係費	66.7	0.26
信仰・祭祀費	48.0	0.22
非貯蓄型保険料	8.7	0.17
通信		
移動電話通信料	17.9	0.37
教養娯楽サービス		
宿泊料	28.2	0.14
ガス代	8.1	0.18
教養娯楽用耐久財		
テレビ	37.0	0.16
パーソナルコンピュータ	40.0	0.15